

# 仏教

中世禅籍叢刊編集委員会 編

創業80周年記念出版

## 中世禅籍叢刊 全10巻

■ 菊判・上製・各巻平均500頁

各巻平均本体予価15,000円＋税

真福寺と称名寺に所蔵される禅籍を中核として、その他の寺院・文庫などに現存する貴重写本を併せて収録、影印・翻刻に解説を付し掲載する。各機関の所蔵資料を横断的に紹介することにより、従来見えてこなかった中世禅の新たな性格が明らかになると期待される。仏教学、国文学、日本史学など諸分野にわたって画期的な意味を持つ資料叢刊の誕生である。

〈詳細は巻頭頁〉

ISBN978-4-653-04170-2 [13/4～]

椎名宏雄 編

創業80周年記念出版

## 五山版中国禅籍叢刊 全12巻

■ B5判・上製・各巻平均500頁

各巻本体予価18,000～28,000円＋税

今日では散逸、あるいは閲覧困難な宋版・元版禅籍の本文・形態を伝える五山版禅籍の善本を各地から一堂に集成、影印版とし、編者による詳細な解説を付して刊行する。禅籍本文研究・禅学思想研究の一助とすると同時に、日本中世の禅学の学問体系、出版文化の系譜の究明に寄与する、仏教学・国文学・歴史等、関連各分野の研究者に必携の重要資料。

〈詳細は巻頭頁〉

ISBN978-4-653-04150-4 [12/6～]

柳田聖山・椎名宏雄共編

## 禅学典籍叢刊 全11巻13冊 別巻1冊

■ 本巻A4判/別巻B5判・クロス装・平均500頁・付解説

全14冊 各巻本体20,000～44,800円＋税

中国仏教の漢文テキストは大半が歴代の大藏経に収録されているが、禅仏教研究者にとって重要な文献はまだ相当数未収録で、その研究は禅学の重要な一分野をなす。本叢書はこれら蔵外テキストを中心に禅学関連の稀書・重要書の善本を、五山版・宋版を軸に国内外より集成、影印刊行する。

〈詳細は巻頭頁〉

ISBN978-4-653-03640-1 [99/4～01/7]

田中良昭・椎名宏雄・石井修道監修

## 唐代の禅僧 全12巻

■ 四六判・上製・平均250頁

各巻平均本体予価2,700円＋税

禅の源流を辿る——7世紀から10世紀、主に唐代を中心とした時代の禅者たちの、瑞々しい力に満ちた言葉・生き方に光をあてる。一般にあまり知られていないものの、禅の流れの上で重要な位置を占める禅僧を取り上げ、混迷する現代社会へその息吹を伝えるべく一流の執筆陣が語録をやさしく読み解き、禅僧たちの思想と生涯に迫る画期的シリーズ。

〈詳細は巻頭頁〉 ISBN978-4-653-03990-7 [07/4～]

国文学研究資料館編

## 真福寺善本叢刊 第一期全12巻 第二期全12巻13冊

■ 菊判・クロス装・平均600頁

〈第一期〉各巻本体8,800～16,500円＋税  
〈第二期〉全13冊 本体161,700円＋税

能信上人の開山による真福寺は、奈良・平安・鎌倉から室町に至る15,000点に及ぶ稀覯資料の収蔵で知られる。本叢刊はその古写本・文書類中未発表の典籍を中心に、資料価値の高いものを厳選して影印・翻刻。解説・索引を付して公刊。国文学・仏教(密教)・神道研究者必携の第一級資料。

ISBN978-4-653-03466-7、-03880-1

〈詳細は巻頭頁〉 [98/10～00/12, 04/1～11/3]

シルヴァン・レヴィ訳編

## 大乘荘嚴経論

Mahāyāna-Sūtrālamkāra

◀Rinsen Buddhist Text Series IV▶

■ A5判・紙装・総588頁

全2冊 本体6,600円＋税

本書は空性の否認と真如の肯定・三性説等の諸理論、菩薩の階位・波羅蜜等の大乘の実践道を述べており、唯識思想研究のための基本的論書である。弥勒あるいは無着の作による詩頌と後に世親によって加えられた散文注疏からなる。レヴィによってサンسكريット校訂本と仏訳が公刊され、長く入手不可能であった名著の待望の再刊。

ISBN978-4-653-00949-8 [83/12][03/5]

宮元啓一著

## Daśapadārthī『勝宗十句義論』

—An Ancient Indian Literature of Thoroughly  
Metaphysical Realism—

■ A5判・並製・130頁

本体2,800円＋税

Daśapadārthī(ダシャパダールティー)、漢訳名『勝宗十句義論』は、古代インド哲学の主たる一派ヴァイシェーシカ学派の古い綱要書。本書は、その英訳・再構成したサンスクリットテキスト、論考8篇を収録し、難解であった原典について総覧できる一書となっている。(英文)

ISBN978-4-653-03987-7 [07/7]

梶山雄一著

## 梶山雄一仏教哲学論集

Y.KAJIYAMA; STUDIES in BUDDHIST PHILOSOPHY  
(Selected Papers)

■ B5判・並製・本文502頁・著作目録7頁・索引22頁

〈普及版〉(並製)本体9,000円＋税

難解な空思想を多方面から考察し大乘仏教の中心思想の解明に迫る、仏教思想研究の泰斗梶山雄一博士の珠玉の欧文論集。全欧文論文21篇にサンスクリット索引を付す、仏教思想を研究する上で不可欠の書である。斯界の要望に応え、89年の初版に補訂を加え普及版にて復刊する。

ISBN978-4-653-03954-9 [05/3]

カナダ編／チャンドラーナンダ註／宮元啓一訳註

## ヴァイシェーシカ・スートラ

—古代インドの分析主義的実在論哲学—

■ 四六判・上製・264頁

本体2,600円＋税

古代インド哲学ヴァイシェーシカ学派の根本教典『ヴァイシェーシカ・スートラ』を、現存最古の註釈書を元読み解く。全体の構成がわかりにくく難解とされてきた本経典を、最古の註釈書、チャンドラーナンダの解釈によって、スートラの全編を理解しようと試みる。随所に訳者註釈を加えた初めてのインド実在論哲学書現代語訳註。

ISBN978-4-653-04037-8 [09/7]

平成23年度第30回新村出賞受賞

宮井里佳・本井牧子 編著

## 金蔵論 本文と研究

■ A5判・上製・848頁

本体15,000円＋税

『今昔物語』の出典として、かねて国文学研究上注目されてきた『金蔵論』について、本文篇として現存する写本のうち大谷大本・興福寺本を影印、さらに韓国梵魚寺本、敦煌本を加えた翻刻、校訂を行い、研究篇として最新の論考を収録する。

今後の研究に資する重要資料。

ISBN978-4-653-04120-7 [11/3]

京都大學人文科学研究所編

## 中國宗教文獻研究

■ B5判・クロス装・総496頁

本体11,000円＋税

「中國宗教文獻研究國際シンポジウム」(2004)において発表された論文のうち21篇を若干の改訂を加えて出版(英文・中文は和訳にて掲載)。仏教・道教・景教・マニ教・イスラム教、各分野における国内外第一線の研究者が精緻な文献学的研究に基づき中国宗教の世界を解き明かす珠玉の論文集。巻末に索引を付す。

ISBN978-4-653-03933-4 [07/2]

高田時雄編

## 漢字文化三千年

■ 菊判・上製・394頁

本体6,000円＋税  
(残部僅少)

「東アジア世界の人文情報学研究教育據點」主催の国際シンポジウム「漢字文化三千年」(2007)の発表に改訂を加えた。第一線の研究成果(外国語は和訳)。「漢字のはじまり—東アジア古代の文字使用」、「木簡が語る漢字学習—役人は漢字をどう学んだか」、「漢字のシルクロード—敦煌から正倉院へ」、「藏書が開いた近世—宋版の役割」の四部構成。

ISBN978-4-653-04066-8 [09/7]

A.スタイン発掘／F.H.アンドリュース編・解説

## 中央アジア古代仏堂壁画

—Wall Paintings from Ancient Shrines in  
Central Asia—

■ 図版: 635×510mm・原色図版13枚・白黒図版20枚  
解説本: 縮刷A4判・並製・総166頁・英文・函映入

本体80,000円＋税

イギリスの探検家オーレル・スタインが中央アジア(タクラマカン砂漠周辺)探検時に発見したベゼクリク、ミーランなど有名遺跡の壁画を中心に編成された豪華図録(1948年・Oxford Univ.刊)を原寸大で複製。スタインの友人アンドリュースが著した詳細解説本(英文)を付す。考古学・仏教美術の貴重資料。

ISBN978-4-653-04080-4 [09/7]

ハンビッツ文化財団蔵／田中公明編

## チベット仏教絵画集成

—タンカの芸術—  
ART OF THANGKA from Hahn Kwang-ho Collection

■ B4判変型(320×260mm)・クロス装・平均240頁(カラー図各100点)  
豪華貼函入

第1～3巻 各本体13,000円＋税  
第4～6巻 各本体15,000円＋税

韓国ハンビッツ文化財団の所蔵するタンカ(軸装のチベット仏教絵画)300余点のなかから特に優れた作品、歴史的・図像学的に貴重な作品を厳選し、すべてカラーで複製、それぞれに和文および英文の解説を付す。広範なコレクションを主題別に分類した、この分野初の専門的図録である。

〈日本語版総発売元〉ISBN978-4-653-03515-2,03639-5  
-03732-3,-03800-9,-03960-0,-04124-5 [98/9～]

N.J.クロム・T.ファンエルブ解説／ロケシュ・チャンドラ序

## ボロブドゥール

BARABUDUR / 英語版復刻

■ 図録A3判変型(420×312mm)・総700頁、解説B5判・総882頁・クロス装・カバー付

全4冊 本体125,243円＋税

遺蹟の調査報告書として刊行された『ボロブドゥール』の英語版(全5冊、1927・31年刊)を全4冊にまとめ、復刊したもの。図録篇には、隠れた基壇を含む説話図浮彫、遺蹟の眺望、仏像・仏塔図、建築図面などの図版692枚を鮮明に縮刷して収録。解説篇には、クロムの考古学的解説に、チャンドラ博士の序を新たに補って上梓する。

ISBN978-4-653-02529-0 [93/3]

續豊山全書刊行會編刊

## 續 豊 山 全 書

■ 菊判・クロス装・11,530頁・付別冊会報

全21冊 本体233,010円＋税

1587年、専譽僧正の入住以来、学山長谷寺に宝蔵された歴代碩学による豊山教学の集大成。その中心は教相と事相の両面にわたる宗乗としての真言教学にあるが、特に因明・俱舍・唯識を含む性相学の研究においては豊山の特色が発揮されている。教学の体系を明らかにする唯一の基本資料、また広く仏教を研究する上でも必備の文献。

〈総販売元〉  
ISBN978-4-653-03540-4 [92/6]

梶尾祥雲著／梶尾祥瑞編

## だい にち 大日經の研究

〔梶尾祥雲全集別巻2〕  
■ B5判・背つぎクロス装・本文546頁・図絵3枚

本体15,000円＋税

梶尾祥雲博士の未発表の遺稿・論文より、大日經の和訳(計十三品)をはじめ、ブツダ・クフヤによる広釈、秘密曼荼羅品の対訳と釈、また大日經疏・義釈の現代語訳など16篇を収録。大日經の研究は、両部大經の一つとして、ひいては秘密仏教の理解に必要不可欠である。本書は最も基本的な素材として密教徒必読の書。

ISBN978-4-653-00954-2 [84/4] [97/6]

梶尾祥雲著／梶尾祥瑞編

## こん ごう ちよう 金剛頂經の研究

〔梶尾祥雲全集別巻3〕  
■ B5判・背つぎクロス装・本文512頁・図絵7枚

本体16,000円＋税

金剛頂經は大日經と共に両部大經といわれながら、全体的究明は未だ果たされていない。本書には一貫してこれに取組まれた博士の「初会の金剛頂經」に関連した論文8篇を収録。殊に未刊論文の青蓮院藏「六種曼荼羅略釈」の解明には園城寺秘藏「五部心観」の見事な白描をほぼ原寸で収める。

ISBN978-4-653-01158-3 [85/6] [97/6]

観山文庫天海蔵／中野真麻理編・著

## 一乗拾玉抄影印 一乗拾玉抄の研究

■ A5判・クロス装(影印) 770頁(研究) 360頁(分売不可)

全2冊 本体26,000円＋税

長享2年、防州吉敷郡氷上山興隆寺の僧叡海によって類聚された本書は、室町時代に盛行した『法華經』全巻にわたる「直談」の中でも初期に属するものである。「天下の孤本」と呼ばれ観山文庫天海蔵に唯一残る明応2年の写本を影印複製、細心綿密な研究篇と共に刊行する。仏教経典研究、中世説話文学研究に必携の書。

ISBN978-4-653-03592-3 [98/12]

南都大安寺国際仏教文化研究所編／大安寺発行

## 南都大安寺論叢

■ A5判・クロス装・口絵カラー写真4頁・貼函入

本体9,500円＋税

聖徳太子の発願に成る額田部の熊渡精舎として創立された大安寺は、幾多の名僧を輩出した仏教史上重要な寺院である。本書は過去に発表された大安寺に関する専門研究家の諸論文を網羅。池田源太氏の論説を中心に、インド、中国の仏跡調査の報告なども収める。仏教史を研究する上で不可欠の史料である。

〈総販売元〉  
ISBN978-4-653-03169-7 [95/12]

仏教

大久保道舟編

# 道元禪師全集

付別冊「増補 道元禪師真筆集成」

■ B5判・クロス装・本文総1395頁・解題総69頁・索引94頁・口絵5頁  
全3冊 本体55,000円＋税

道元禪師研究の最高権威・大久保道舟博士が禪師親撰に沿って編集された画期的全集。従来の『正法眼蔵』は本山版を底本とするのに対し、本書は道元禪師が親集された原初形態によって編成、その依用のテキストも近世以前の古写本を重用、その注記につとめている。昭和45年筑摩書房より刊行された全集の増補復刻版。

ISBN978-4-653-01923-7 [88/10] [02/3]

京都大学文学部国語学国文学研究室編  
椎名宏雄・大槻 信解題

# 正法眼蔵

[兩足院叢書]

■ A5判・クロス装・960頁・函入・付解題2編

本体18,000円＋税

日本曹洞宗の開祖・道元が後半生を費やして記し、哲学・思想を和文で表現した画期的文献「正法眼蔵」。その室町時代後期の古写本であり、奥書のあるものでは最古とされる建仁寺兩足院蔵60巻20冊を初影印。独自の奥書を持ちながらこれまで未紹介であった本書は、仏教史・日本思想史・日本語文章史など各界必読の資料である。

ISBN978-4-653-03968-6 [06/7]

大取一馬編

# 浄土真宗玉林和歌集

■ A5判・クロス装・250頁

本体5,000円＋税

江戸中期の真宗の宗史家、先啓（1720-97）が編纂した『浄土真宗玉林和歌集』。法然・親鸞・蓮如等、真宗にまつわる僧侶の詠んだとされる歌を中心に、930余首の浄土真宗の和歌を集めた同書についての研究論文や書誌をまとめた〈研究篇〉、貴重な版本をもとに翻刻した〈翻刻篇〉に初句索引を付す。

ISBN978-4-653-03754-5 [01/12]

中尾 堯著

# 読み解く『立正安国論』

■ 四六判・上製・302頁

本体2,600円＋税

日蓮の代表的著作にして、法華経信仰による善政理念を掲げ、為政者に進言した『立正安国論』。現存する唯一の日蓮真蹟本（中山法華経寺格護・国宝）の写真・原文・読下し文、著者による写真観想と現代語訳・解説をはじめてハンディな一冊に凝縮した充実の内容。歴史学・古文書学的視点を交え、原本に忠実に、丁寧な解説で読み解く。

ISBN978-4-653-03988-4 [08/01] [09/5]

中尾 堯著

# 日蓮聖人のご真蹟

■ 四六判・上製・264頁

本体2,400円＋税

日蓮聖人直筆の遺文（真蹟）は、書状、著作、曼荼羅本尊など数多く今日に伝えられている。中でも多く残る書状（消息文）を中心に、写真を多数添えて読み下し文・口語訳をつけ古文書のみかたからやさしく解説、丁寧に読み解く。信徒との関係、当時の歴史的・政治的背景などを交え日蓮の力強い信仰の姿を描いた書。

ISBN978-4-653-03942-6 [04/5]

中尾 堯著

# 日蓮聖人の法華曼荼羅

■ 四六判・上製・256頁

本体2,400円＋税

末法と呼ばれる暗黒の世に、法華経信仰を広め衆生を済度しようと日蓮が唱えた「お題目」。これを唱え礼拝する本尊が「曼荼羅本尊」である。直筆の曼荼羅本尊に表現された信仰の世界をかいまみ、国宝『立正安国論』をはじめとする著作と預言・受難に関する書状を、真筆ならではのトピックに触れつつ読み解く。

ISBN978-4-653-03946-4 [04/8]

井原今朝男著

# 増補 中世寺院と民衆

■ 四六判・上製・368頁

〈書籍版〉本体3,400円＋税

〈電子出版〉今夏配信予定

戦争、飢饉、疫病が人々を絶え間なく襲った中世、寺院はどのような場として存在したのか。鎌倉新仏教の各教祖や教義、また権門寺院中心の研究に限られていた従来の中世仏教像を見直し、宗派・学派・規模の違いを越えた「中世寺院」のありのままの姿を探る。好評を博した初版本に中世寺院の国際性と外交僧の活躍等を加えた増補版。

ISBN978-4-653-04036-1 [09/1]

---

中前正志著

# 神仏霊験譚の息吹き

—身代わり説話を中心に—

■四六判・上製・356頁

本体2,600円＋税

涙を流す不動尊、女の髪を手に巻きつけた地藏、矢を持った地藏……一般的な像とは異なるこうした神仏の姿にはどのような由来があるのか。「身代わり」をキーワードに、古代から近世、仏教から金光教まで幅広く神仏がその不思議な力によって信者を助ける霊験譚を集め、丁寧に資料を読み解き考察を加える。

ISBN978-4-653-04078-1 [11/8]

---